

よいことのために 手を取りあおう



第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

会長 久永 忠範

幹事 軸屋麻衣子

会報雑誌委員長 浜田 一平

12月は疾病予防と治療月間です

例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL: 099-223-5902 FAX: 099-223-7507

本日の主要
プログラム

クリスマス家族会 18:30~ 城山ホテル鹿児島 4Fレインボー

- ① ロータリーソング(奉仕の理想) ② 会長あいさつ
③ 会務報告 ④ 出席報告 ⑤ ニコニコBOX披露

「クリスマス」

会長 久永 忠範

本日はクリスマス家族会に合わせて、クリスマスの始まりとその意味、そしてクリスマス・イブの由来について調べてみました。

私たちが毎年のように楽しんで迎えているクリスマスですが、その起源には深い歴史があります。クリスマスとは本来、イエス・キリストの誕生を祝う「降誕祭」であり、「Christmas」という言葉は「キリスト(Christ)の礼拝(Mass)」を意味します。しかし聖書にはイエスの誕生日は記されておらず、12月25日という日付は4世紀にローマ教会が定めたものとされています。

なぜ12月25日なのか。それは、古代ローマで行われていた“冬至の祭り”が関係しているそうです。冬至は、一年で最も昼が短い日であり、太陽が再び力を取り戻す象徴とされ、人々は「不敗の太陽神」を祝っていました。教会はこの「太陽の復活」を、キリストを「世の光」と表現する教えに結びつけ、この日を誕生祭として取り込んだそうです。

つまり、クリスマスは異文化を寛容に受け入れながら形成された行事なのです。

また、クリスマスに欠かせないサンタクロースにも由来がありました。4世紀、現在のトルコ・ミュラに生きた聖ニコラウスという司教がそのモデルだそうです。彼は貧しい人々に惜しみなく施しを行い、特に“娘を身売りから救うために、夜中に金貨をそっと投げ入れた”という逸話があり、これが「靴下にプレゼントを入れる習慣」へとつながったそうです。彼の慈善の精神が、世界中のサンタクロース像を生む源となっています。

さらに、クリスマスツリーの起源はゲルマン民族の自然崇拝に遡ります。冬でも葉を落とさない常緑樹は「永遠の命」の象徴であり、古代人は冬至の祝祭で木を飾りました。その風習がキリスト教に取り込まれ、今日のクリスマスツリーへと発展しました。

日本では「クリスマス前夜」という意味で捉えられがちですが、実はイブ(Eve)は「evening(夕べ)」が語源で、“クリスマス当日の始まり”を指しています。

ユダヤ・キリスト教の暦では一日は「日没」から始まると考えられていました。

そのため、12月24日の日没からすでに「クリスマス」が始まっていて、つまり、クリスマス・イブ＝クリスマスの“はじまりの時間”になります。

これは、太陽の光が最も弱まる冬至に始まった“光の復活”を祝う文化とつながっており、闇の訪れとともに「光の誕生を待ち望む心」が込められているようです。

こうした歴史を振り返ると、クリスマスは一つの宗教行事にとどまらず、人々の願いと祈りが積み重なって形成された文化であることがわかります。

闇を照らすひと筋の光、誰かをそっと助ける行為、未来に希望を見いだす心—それらがクリスマスの精神であり、ロータリーの奉仕の心にも通じるものです。

年末を迎える今、私たち一人ひとりが灯す小さな光が、地域社会を照らすことを改めて感じさせられます。

どうか皆さまに、平和で温かなクリスマスが訪れますように。



《ロータリー用語②》

【親睦・交流】

会員が本クラブを支援する家族及び友好クラブと緊密に交流し、クラブの奉仕活動が所期の目的を達成できるように配慮する(鹿児島西RC親睦・交流部門)

前回の例会記録（12月10日分）

〈本日のプログラム〉

年次総会

2027-2028年度会長（会長ノミニー）七枝 敏洋

2027-2028年度幹事（幹事ノミニー）荒殿 一洋



2026-2027 理事役員

会長 中馬 輝彦

幹事 水流 源彦

会計 宮川 博次

クラブ管理運営部門担当理事

親睦・交流部門担当理事

会員増強部門担当理事

奉仕プロジェクト部門担当理事

公共イメージ部門担当理事

ロータリー財団部門担当理事

S A A会場監督

監査役

直前会長

七枝 敏洋

浜田 一平

前村 さおり

岩満 公久

村田 陽子

岸本 圭市

永井 美砂江

大山 康成

久永 忠範

■前回の例会(12月10日)の報告

会 員 数	79 (76) 名
出 席 数	46 名
出 席 率	59.74 %

■11月26日例会の報告

出 席 率	52.63 %
訂正出席数	52 名
訂正出席率	68.42 %

〈会務報告〉

1. 宮崎中央ロータリークラブ創立40周年記念式典・祝賀会のご案内

日 時 令和8年4月11日(土)

受 付 16時

式 典 17時

祝賀会 18時30分

会 場 シーガイアコンベンションセンター

式 典 4階「樹葉」

祝賀会 4階「天瑞」

登録料 15,000円

出席希望の方は2月7日(金)までに当クラブ事務局へお申し込みください

2. 本日は米山ランチにご協力いただきありがとうございました。



久永 忠範君、軸屋 麻衣子君

本日は年次総会になります。12月も残り少しとなり来週はクリスマス会です。ご参加のみなさまはプレゼント交換があります。お忘れのないように。また寒波がやってくるようです。ニコニコしながら寒さも忙しさも乗り越えましょう！

中馬 輝彦君

2026-2027理事役員につき、本日よろしくようお願い申し上げます。次年度の準備へ向けニコニコします。

小計 4,000 円 累計 191,000 円

次回予告

12月24日(水) 12:30～ 山形屋

会員卓話

北川 陽三 会員・七枝 敏洋 会員

Zoomでの例会参加(お屋の社交室)▶

ミーティングID: 7119758631 パスコード: westrc

※入室の際は会員名が分かるように名前表示をお願いいたします

市内RC例会プログラム

東RC	12月18日(木)	休会	ホテルサンデイズ 鹿児島
北RC	12月18日(木)	クリスマス家族会	アートホテル 鹿児島
サザンランド R C	12月18日(木)	家族会	ホテルタイセイ アネックス
鹿RC	12月19日(金)	クリスマス家族会	山形屋
鹿児島大学 アカデミーRC	12月19日(金)	会員卓話	鹿児島大学 稲盛記念館

中央RC	12月22日(月)	会長幹事 上期を終えて	山形屋
令和RC	12月22日(月)	忘年会例会	ホテルサンデイズ 鹿児島
東南RC	12月23日(火)	休会	サンロイヤル
城西RC	12月23日(火)	休会	ホテルサンデイズ 鹿児島
南RC	12月24日(水)	休会	サンロイヤル

鹿児島西RC

Eメール・アドレス info@kagoshima-w-rc.jp
ホームページ・アドレス http://www.kagoshima-w-rc.jp/

R I のホームページアドレス
日本のホームページアドレス
第2730地区ホームページアドレス

https://www.rotary.org/
https://www.rotary.or.jp/
https://www.2730rc.jp/

